

手回り品のご案内

車内に持ち込むことができるものについては、他のお客さまのご迷惑とならないように一定の制限がございます。詳しくは、ご乗車前に駅係員にお問い合わせください。

持ち込めるもの

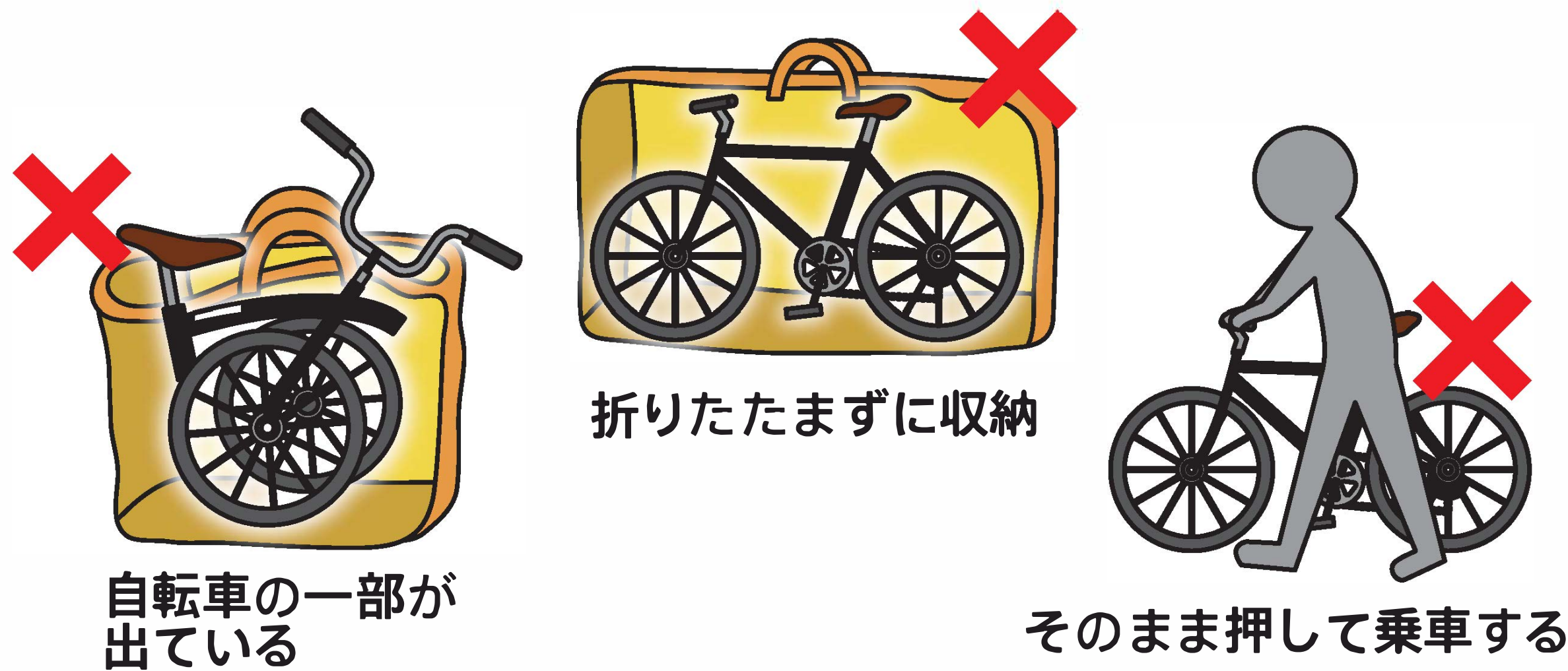
携帯できる荷物で、タテ・ヨコ・高さの合計が250cm(長さ2mまで)以内、重さ30kg以内のもの2個まで。(傘、つえ、ハンドバッグなどの身の回り品は数えません)

無料

自転車



折りたたむか解体して専用の袋へ完全に収納。



自転車の一部が出ている

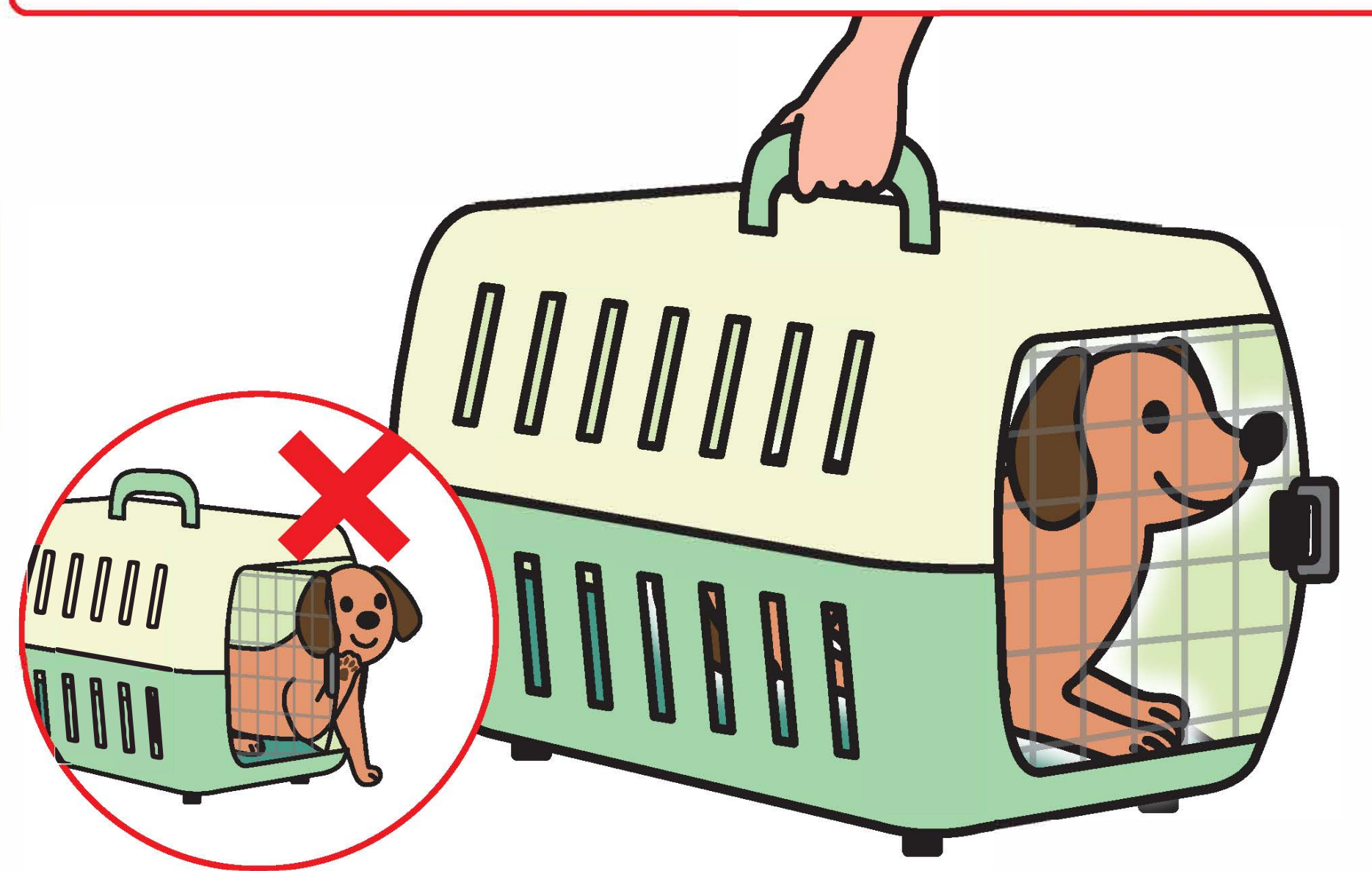
折りたたまずに収納

そのまま押して乗車する

有料

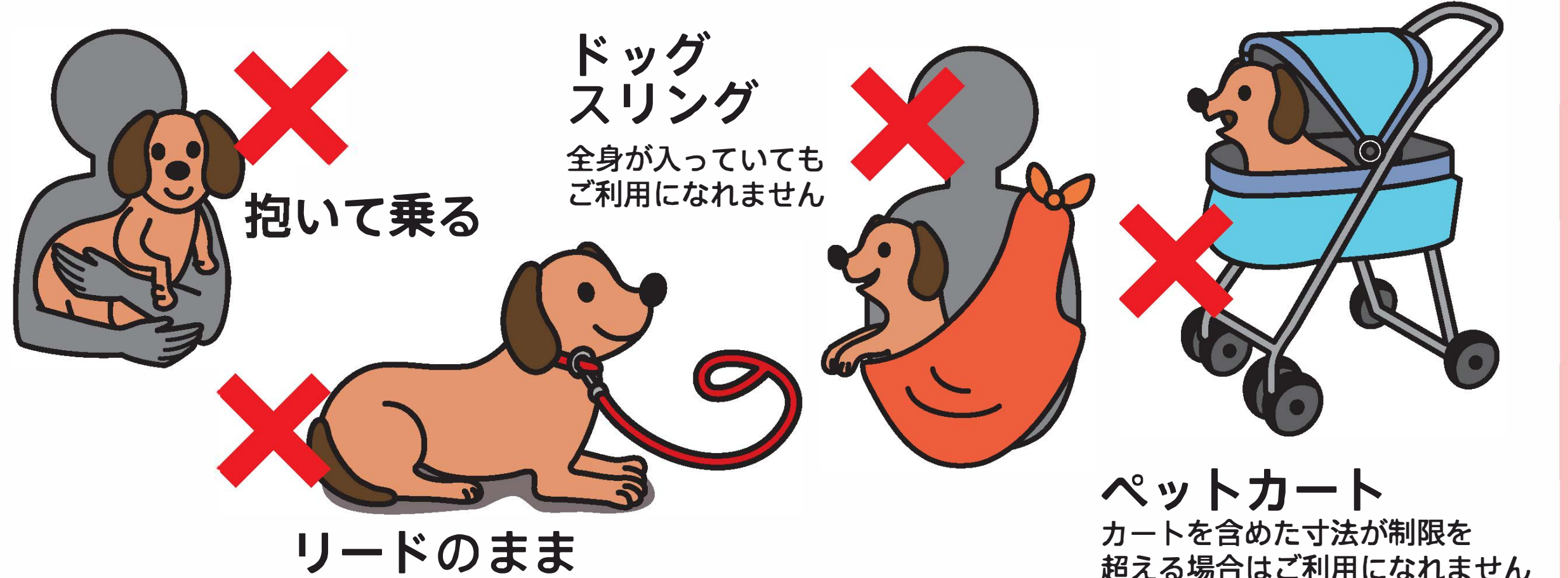
ペット小動物

ご乗車前に改札口等で「手回り品切符」をお求めください。



全身が入るケースなどに入れ、顔を出さないように。

タテ・ヨコ・高さの合計が120cm以内の動物専用のケースに入れたもので、ケースと動物を合わせた重さが10kg以内のもの。
※条件を満たすものであっても、他のお客さまのご迷惑となるおそれのあるものは持ち込むことはできません。



抱いて乗る

ドッグスリング
全身が入っていてもご利用になれません

リードのまま

ペットカート
カートを含めた寸法が制限を超える場合はご利用になれません

小犬、猫、鳩またはこれらに類する小動物(猛獣やへび等は不可)

その他

旅行鞆、スーツケース、スポーツ用品(サーフボードは専用の袋に収納したもの)、楽器、娯楽用品、玩具、その他携帯できる荷物

持ち込めないもの

他のお客さまに危害を及ぼすおそれのあるもの、車内を破損するおそれのあるものなどは車内への持込みはできません。



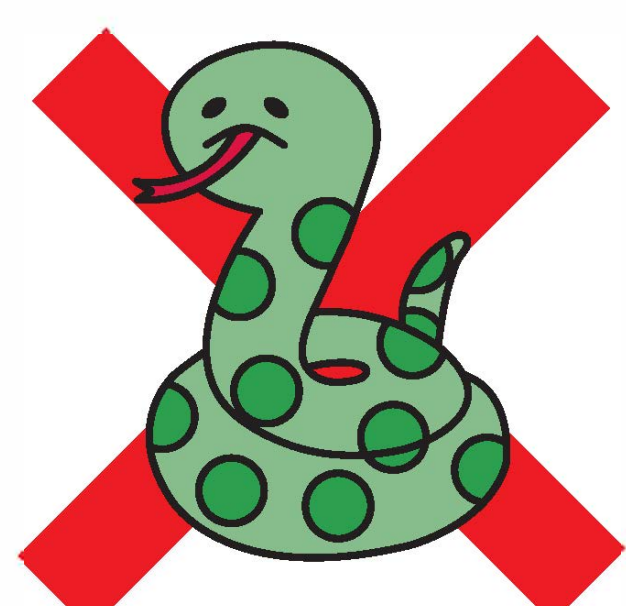
危険品



適切に梱包されていない刃物



他のお客さまに危害を及ぼすおそれのあるもの



猛獣やへび



不潔なもの
臭気を発するもの

※手回り品の持込みや保管は、お客さまご自身でお願いいたします。※盲導犬、介助犬、聴導犬を使用者本人が随伴する場合はそのまま乗車できます(手回り品切符は不要です)。
※特に大きな荷物などを持ち込まれる場合(注)は、時間帯によっては他のお客さまのご迷惑となることがありますので、細心のご注意をもってお取り扱いされるよう、ご協力をお願いいたします。※車内へ持込みができない刃物の対象やこの梱包方法については、「刃物を鉄道車内に持ち込む際の梱包方法についてのガイドライン」(平成30年12月国土交通省鉄道局)によります。※安全のため、車内の荷物棚には重量のある荷物や不安定な形状の荷物はお載せにならないようお願いいたします。※他のお客さまにご迷惑をおかけするおそれがある場合や列車が混雑している場合などは、持込みをお断りする場合があります。※車内及び駅構内の安全確保のため、係員が手回り品の確認・点検をさせていただくことがあります。
(注) 東海道・山陽・九州新幹線では、タテ・ヨコ・高さの合計が160cmを超える手回り品(特大荷物)を持ち込む場合は、特大荷物スペース付き座席を事前にご予約ください。